

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成28年6月2日 (2016.6.2)

【公表番号】特表2015-511360(P2015-511360A)

【公表日】平成27年4月16日 (2015.4.16)

【年通号数】公開・登録公報2015-025

【出願番号】特願2014-556580(P2014-556580)

【国際特許分類】

G 0 6 F 17/30 (2006.01)

G 0 6 F 17/27 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/30 3 4 0 A

G 0 6 F 17/30 1 7 0 A

G 0 6 F 17/30 3 5 0 C

G 0 6 F 17/27 6 5 0

【手続補正書】

【提出日】平成28年4月5日 (2016.4.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

テキスト・コンテンツを含む電子メッセージをコンテンツ・ソース・システムから受け取るステップと、

コンテンツ判定システムのコンテンツ判定コンポーネントによって規則ストアから、コンテンツを機密コンテンツとして識別するのに用いられるパターンを定める 1 組の規則にアクセスするステップであって、各規則は、セグメント化言語で書かれたテキスト・コンテンツおよび非セグメント化言語で書かれたテキスト・コンテンツとそれぞれ照合することができるセグメント化パターンおよび非セグメント化パターンを有する、ステップと、

前記コンテンツ判定コンポーネントによって、前記電子メッセージに含まれる少なくとも 1 つのテキスト・コンテンツ部分がセグメント化言語で書かれたかまたは非セグメント化言語で書かれたかには関係なく、前記電子メッセージに含まれる少なくとも 1 つのテキスト・コンテンツ部分を各規則に含まれる前記パターンと照合して、前記電子メッセージに含まれる少なくとも 1 つのテキスト・コンテンツ部分が機密コンテンツであるか否かを判定するステップと、

前記コンテンツ判定コンポーネントによって、前記電子メッセージに含まれる少なくとも 1 つのテキスト・コンテンツ部分がセグメント化パターンと一致したかまたは非セグメント化パターンと一致したかに基づいて、前記電子メッセージに含まれる少なくとも 1 つのテキスト・コンテンツ部分が機密コンテンツであるか否かについての判定に対応する信頼性スコアを生成するステップと、

コンテンツ処理システムによって、前記電子メッセージに含まれる少なくとも 1 つのテキスト・コンテンツ部分が機密コンテンツであるか否かについての前記判定と前記対応する信頼性スコアとに基づいて、前記電子メッセージに含まれる少なくとも 1 つのテキスト・コンテンツ部分にデーター拡散規則を適用するステップと、

を含み、前記データー拡散規則を適用するステップは、

前記電子メッセージに含まれる少なくとも 1 つのテキスト・コンテンツ部分が潜在的

な受信者へ送られることからブロックするステップ、

前記少なくとも1つのテキスト・コンテンツ部分が機密素材を含むこと、および前記少なくとも1つのテキスト・コンテンツ部分が潜在的な受信者へ送られないようブロックされることを示すメッセージを表示するステップ、または

前記少なくとも1つのテキスト・コンテンツ部分が機密素材を含むことを示し、前記データー拡散規則に基づいて前記ユーザーにどのように処理を進めるかを指示するメッセージを表示するステップ、

のうちの少なくとも1つを含む、コンピューター実装方法。

【請求項2】

信頼性スコアを生成する前記ステップは、

前記コンテンツ判定コンポーネントによって、前記電子メッセージに含まれる少なくとも1つのテキスト・コンテンツ部分がセグメント化パターンと一致した場合により高い信頼性スコアを生成し、前記電子メッセージに含まれる少なくとも1つのテキスト・コンテンツ部分が非セグメント化パターンと一致した場合により低い信頼性スコアを生成するステップを含む、請求項1に記載のコンピューター実装方法。

【請求項3】

前記少なくとも1つのテキスト・コンテンツ部分にデーター拡散規則を適用する前記ステップは、

前記電子メッセージに含まれる少なくとも1つのテキスト・コンテンツ部分が十分な対応する信頼性スコアを有する機密コンテンツである場合、前記コンテンツ処理システムによって、前記電子メッセージに含まれる少なくとも1つのテキスト・コンテンツ部分を第1組の処理規則にしたがって処理するステップと、

そうでない場合、前記コンテンツ処理システムによって、前記電子メッセージに含まれる少なくとも1つのテキスト・コンテンツ部分を第2組の処理規則にしたがって処理するステップと、

を含む、請求項1に記載のコンピューター実装方法。

【請求項4】

照合する前記ステップは、

前記コンテンツ判定コンポーネントによって、前記電子メッセージに含まれる少なくとも1つのテキスト・コンテンツ部分を各規則に含まれる前記非セグメント化パターンおよび前記セグメント化パターンの双方と照合するステップを含む、請求項1に記載のコンピューター実装方法。

【請求項5】

各パターンは、主要照合部分と確証照合部分とを含み、照合する前記ステップは、

前記コンテンツ判定コンポーネントによって、前記電子メッセージに含まれる少なくとも1つのテキスト・コンテンツ部分を最初に所与のパターンの前記主要照合部分と照合するステップと、

前記電子メッセージに含まれる少なくとも1つのテキスト・コンテンツ部分が前記所与のパターンの前記主要照合部分と一致した場合、前記コンテンツ判定コンポーネントによって、前記電子メッセージに含まれる少なくとも1つのテキスト・コンテンツ部分を前記確証照合部分と照合するステップと、

前記電子メッセージに含まれる少なくとも1つのテキスト・コンテンツ部分が前記所与のパターンの前記確証照合部分と一致した場合、前記照合に第1信頼性スコアを割り当てるステップと、

を含む、請求項4に記載のコンピューター実装方法。

【請求項6】

前記所与のパターンの前記確証照合部分は、複数の確証パターンを有し、前記電子メッセージに含まれる少なくとも1つのテキスト・コンテンツ部分を前記確証照合部分と照合するステップは、

前記コンテンツ判定コンポーネントによって、前記電子メッセージに含まれる少なくと

も 1 つのテキスト・コンテンツ部分を前記複数の確証照合部分の各々と照合するステップと、

前記電子メッセージに含まれる少なくとも 1 つのテキスト・コンテンツ部分が 1 つよりも多い確証照合部分と一致した場合、前記信頼性スコアを増大させるステップと、

を含む、請求項 4 に記載のコンピューター実装方法。

【請求項 7】

照合する前記ステップは、前記コンテンツ判定コンポーネントによって、前記電子メッセージに含まれる少なくとも 1 つのテキスト・コンテンツ部分を、個人情報、クレジット・カード情報、または社会保障番号情報のうちの少なくとも 1 つを識別する規則におけるパターンと照合するステップを含む、請求項 1 に記載のコンピューター実装方法。

【請求項 8】

コンテンツ処理システムであって、

複数の規則を含む規則データ・ストアであって、各規則は、1 つのタイプの情報に対応し、1 組のセグメント化パターンと 1 組の非セグメント化パターンとを有する、規則データ・ストアと、

コンテンツを有する電子メッセージを受け取り、前記コンテンツを各規則に含まれる前記セグメント化パターンおよび前記非セグメント化パターンと照合して、前記コンテンツが各規則に対応するタイプの情報を含むか否かを判定するコンテンツ判定コンポーネントであって、前記コンテンツが所与の規則に含まれるセグメント化パターンと一致したか、または非セグメント化パターンと一致したかに基づいて、前記コンテンツが前記所与の規則に対応するタイプの情報を含むか否かの判定に対して信頼性レベルを割り当てる、コンテンツ判定コンポーネントと、

前記コンテンツが前記所与の規則に対応するタイプの情報を含むか否かの前記判定に基づいて前記コンテンツを処理し、データ拡散規則を適用するコンテンツ処理システムであって、前記データ拡散規則を適用することは、前記電子メッセージに含まれる少なくとも 1 つのテキスト・コンテンツ部分が潜在的な受信者へ送られないようブロックすること、前記少なくとも 1 つのテキスト・コンテンツ部分が機密素材を含み、前記少なくとも 1 つのテキスト・コンテンツ部分が潜在的な受信者へ送られないようブロックされることを示すメッセージを表示すること、または、前記少なくとも 1 つのテキスト・コンテンツ部分が機密素材を含むことを示し、前記データ拡散規則にしたがって前記ユーザーにどのように処理を進めるかを指示するメッセージを表示すること、のうちの少なくとも 1 つを含む、コンテンツ処理システムと、

前記システムの機能コンポーネントであり、照合および信頼性レベルの割り当てを容易にするために前記コンテンツ判定コンポーネントによってアクティブ化されるコンピューター・プロセッサと、

を備えるコンテンツ処理システム。

【請求項 9】

前記コンテンツ判定コンポーネントは、前記コンテンツがセグメント化言語、非セグメント化言語、またはセグメント化および非セグメント化言語の双方、のいずれで書かれているかには関係なく、前記コンテンツを前記セグメント化パターンおよび前記非セグメント化パターンと照合し、前記コンテンツ判定コンポーネントは、前記コンテンツがセグメント化パターンと一致した場合に、前記コンテンツが非セグメント化パターンと一致した場合よりも高い信頼性レベルを前記判定に割り当てる、請求項 8 に記載のコンテンツ処理システム。

【請求項 10】

規則に含まれる各パターンは、主要照合部分と確証照合部分とを有し、前記コンテンツ判定コンポーネントは、前記コンテンツを最初に前記主要照合部分と照合し、次いで、前記コンテンツが前記主要照合部分と一致した場合、前記確証照合部分と照合し、前記確証照合部分は、複数の照合パターンを含み、前記コンテンツ判定コンポーネントは、前記コンテンツが前記確証照合部分に含まれる前記複数の照合パターンのうちの 2 つ以上と一致

した場合、増大した信頼性レベルを割り当てる、請求項 9 に記載のコンテンツ処理システム。